

第27回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

---

## TDM実施モデル箇所を取組状況

---

- TDM実施モデル箇所について
- R4年秋季から実施されるTDM施策
- TDM実施モデル箇所の状況
- TDM施策を支援する取組実施による効果
- TDM施策を支援する取組

令和5年2月28日

## 5-1 TDM実施モデル箇所について

○第23回委員会において、緊急事態宣言中に交通量が減少したことでモニタリング基準値を満たした箇所のうち、箱根周辺の2箇所の主要渋滞箇所((仮)箱根湯本駅前交差点、三枚橋交差点)をTDM実施モデル箇所として選定した。

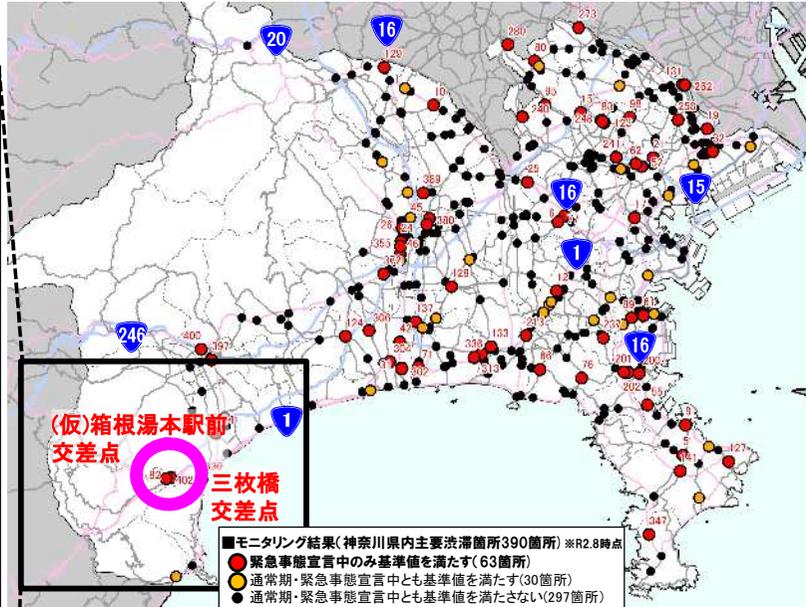
■場所 神奈川県箱根町 国道1号 (仮)箱根湯本駅前交差点、三枚橋交差点

### 1. 位置図

【広域平面図】



【詳細平面図】



### 2. モニタリング基準値の達成状況

	(仮)箱根湯本駅前交差点		三枚橋交差点	
	コロナ前	コロナ中	コロナ前	コロナ中
指標①	17.5km/h	30.6km/h	22.4km/h	35.8km/h
指標②	15.4km/h	28.1km/h	15.3km/h	24.6km/h
指標③	5.3km/h	15.6km/h	5.4km/h	13.2km/h

※指標①: 平日昼間12時間の平均旅行速度(基準値20km/h)  
 ※指標②: 平日昼間12時間のピーク時旅行速度(基準値10km/h)  
 ※指標③: 休日5%マイル旅行速度(基準値10km/h)  
 出典:ETC2.0プローブデータ コロナ前:H31.1~R1.12  
 コロナ中:R2.4.7~R2.5.25

# 5 TDM実施モデル箇所の取組状況

## 5-2 R4年秋季から実施されるTDM施策

箱根DMOが主体となって、R4年秋季の観光繁忙時期において、下記のTDM施策を実施した。

### ①大涌谷へのP&R(パーク&ロープウェイライド) ※継続施策

継続:リーフレットの配布、特典の付与

追加:大涌谷三叉路周辺での案内スタッフによる所要時間案内、駐車場案内(番号付きチケット配布)

→駐車場での番号付きチケット回収による行動変容の効果検証

### ②箱根町エリア ⇄ 元箱根エリアでのP&S&W(パーク&シップ&ウォーク) ※新規施策

箱根町エリアの駐車場を起点に、周辺の人気観光スポットを芦ノ湖遊覧船・箱根海賊船、路線バス利用や徒歩で巡るエコな観光周遊ルート进行提案し、渋滞緩和とあわせて、公園・観光施設等への来訪者の回遊性向上を図る。

→1)パーク&ライド スタンプ探しラリー、2)SNS による P&R 周遊ルートの促進の実施

### ①大涌谷へのP&R

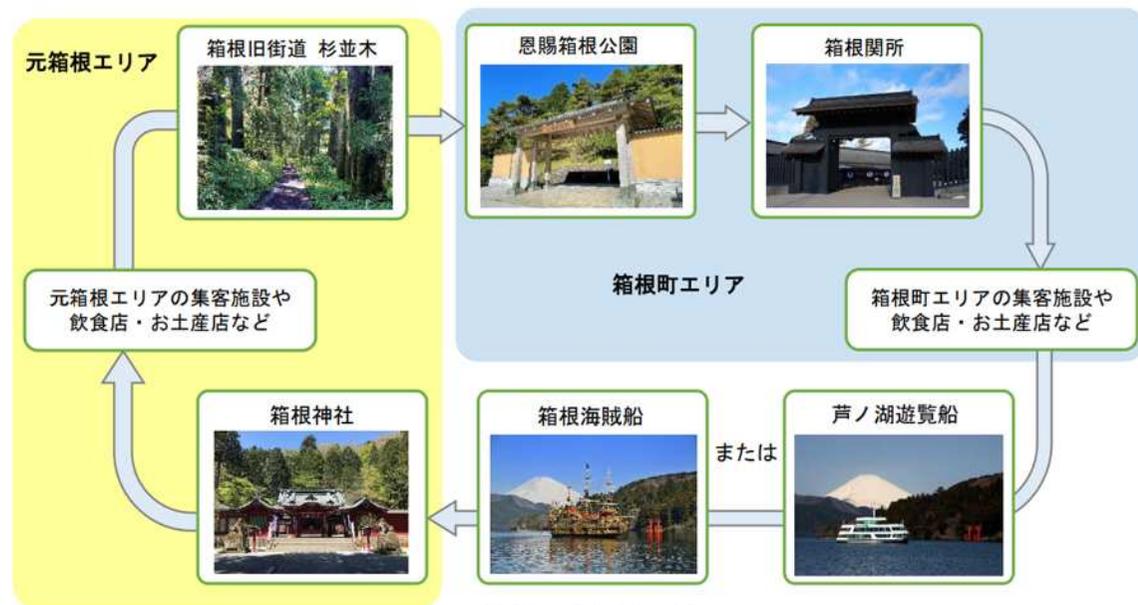
(※新規:実施期間:2022/11/19(土)、20(日)、26(土)、27(日))

【案内方法(イメージ)】



大涌谷三叉路案内スタッフ	各駅駐車場案内スタッフ
大涌谷園地までの所要時間案内(渋滞情報案内)	大涌谷三叉路案内時に配布したチケット回収
周辺駐車場(ロープウェイアクセス含む)案内	
案内車両のナンバー(どこから来たか)チェック	

### ②元箱根でのP&S&W



周遊ルートのイメージ

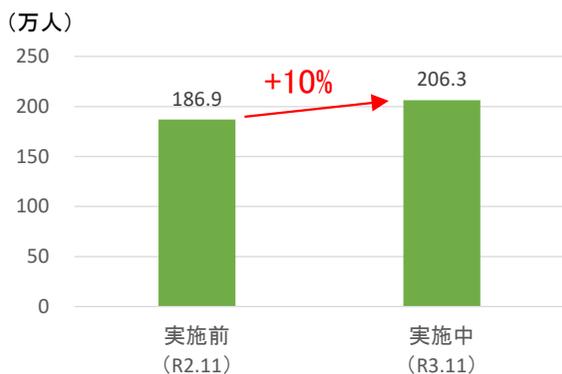
# 5 TDM実施モデル箇所の取組状況

## 5-3 TDM実施モデル箇所の状況(来訪状況、駐車場利用状況)

○TDM実施前後の観光入込客数を比較すると+10%と増加傾向であり、休日交通量はR2からR3で増加しその後は若干減少、箱根登山鉄道利用者数(定期外利用)はR3から+11%と、箱根への鉄道来訪が増加傾向。  
 ○TDM実施中のP&R駐車場の利用台数をみると、R3と比較してR4は若干減少傾向であり、箱根ロープウェイ利用者数については大きな変化はみられない。

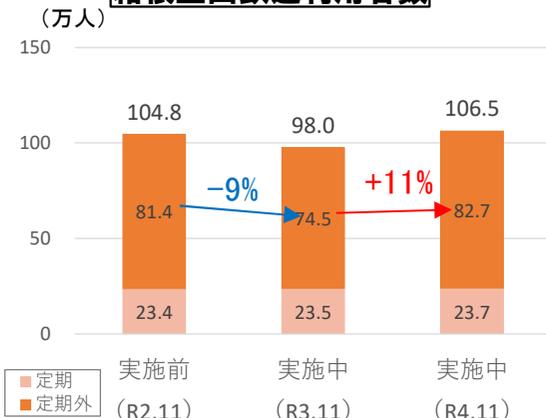
### ■箱根地域への来訪状況

観光入込客数



出典：【実施前】令和2年観光入込客数(箱根町)  
 【実施中】令和3年観光入込客数(箱根町)  
 ※令和4年11月の観光入込客数は1月末時点で未公表

箱根登山鉄道利用者数



出典：箱根登山鉄道株式会社 提供資料より作成

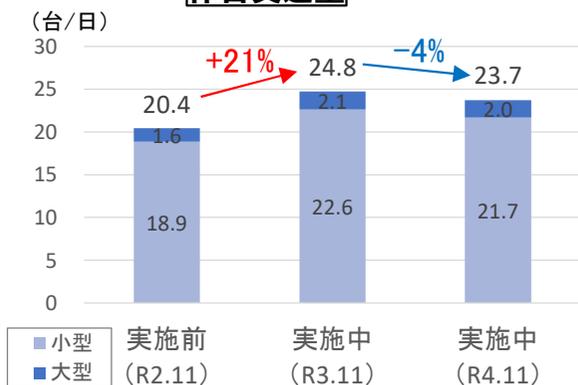
### ■P&R利用状況

P&R駐車場利用状況

P&R駐車場	駐車場利用台数(休日平均)			
	実施前 R2.11	実施中 R3.11	実施中 +誘導員配置 R4.11	前年比 (R4/R3)
早雲山	422	456	425	93%
姥子	394	273	253	93%
桃源台 (湖尻林間駐車場) ※R4.10より有料	227	204	85	41%

出典：箱根DMO提供資料より作成

休日交通量

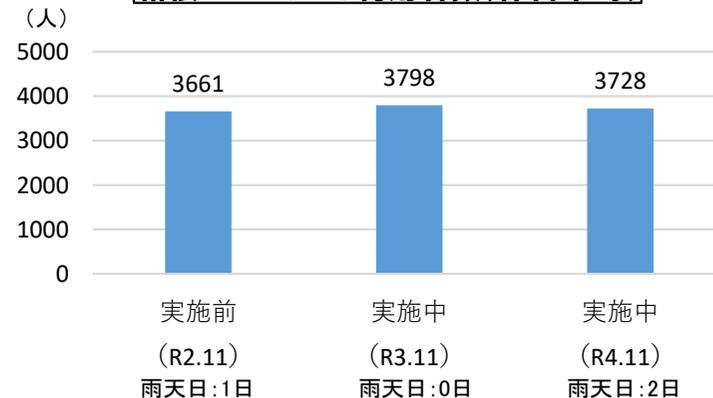


出典：直轄トラカンデータ(国道1号 入生田断面)



地理院地図より作成

箱根ロープウェイ利用者数(休日平均)



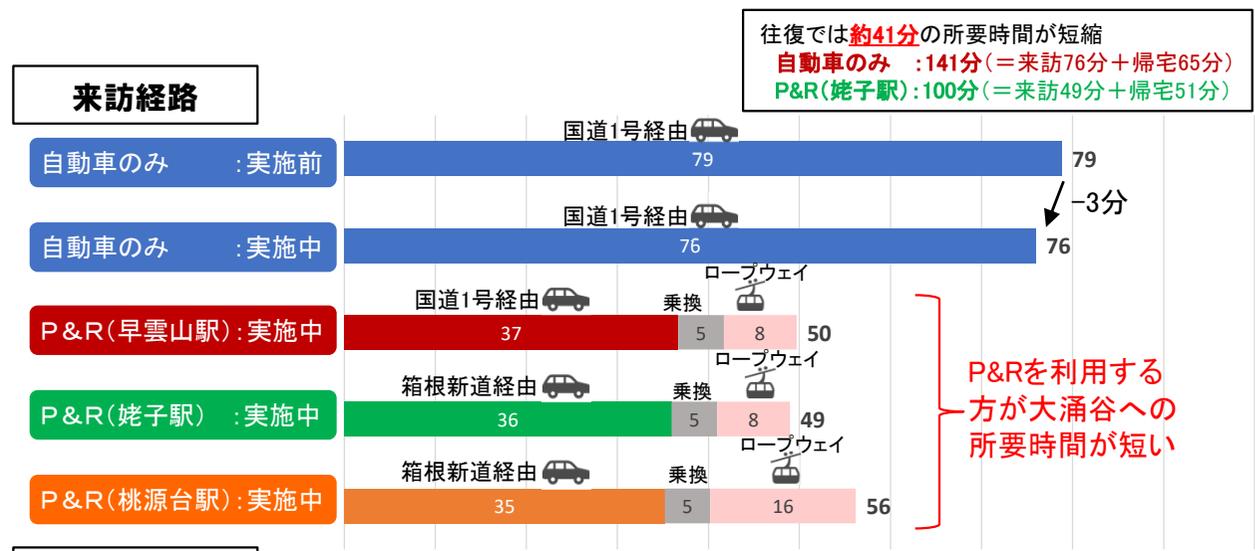
出典：箱根DMO提供資料より作成  
 箱根ロープウェイ各駅で発売した乗車券の合計枚数(団体、箱根フリーパスは除く)  
 ※運休日を除く(沿線駅のみ)、雨天日：日降水量10mm以上を集計

# 5 TDM実施モデル箇所を取組状況

## 5-3 TDM実施モデル箇所の状況(交通状況)

- 令和4年11月の大涌谷への所要時間を見ると、来訪時のP&R利用経路ではそれぞれ自動車のみを利用するよりも所要時間が短くなっており、P&R利用者のメリットが確認できる。
- 帰宅経路では、P&R利用経路では早雲山駅利用を除いて自動車のみを利用するよりも所要時間が短くなっており、P&R利用者のメリットが確認できる。
- 往復では自動車のみ利用と比較して、P&R(姥子駅利用)では約41分の所要時間短縮効果が確認できる。

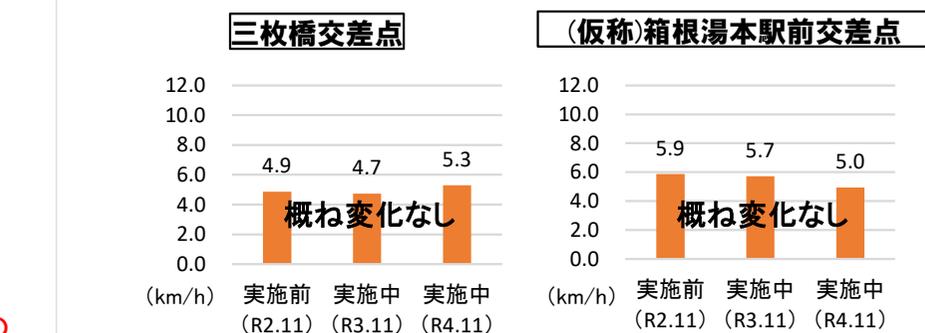
■ピーク時所要時間(国道1号・箱根新道分合流部～大涌谷)



<自動車利用時のルート図>



■箱根地区の主要渋滞箇所の速度の変化(休日ピーク時)



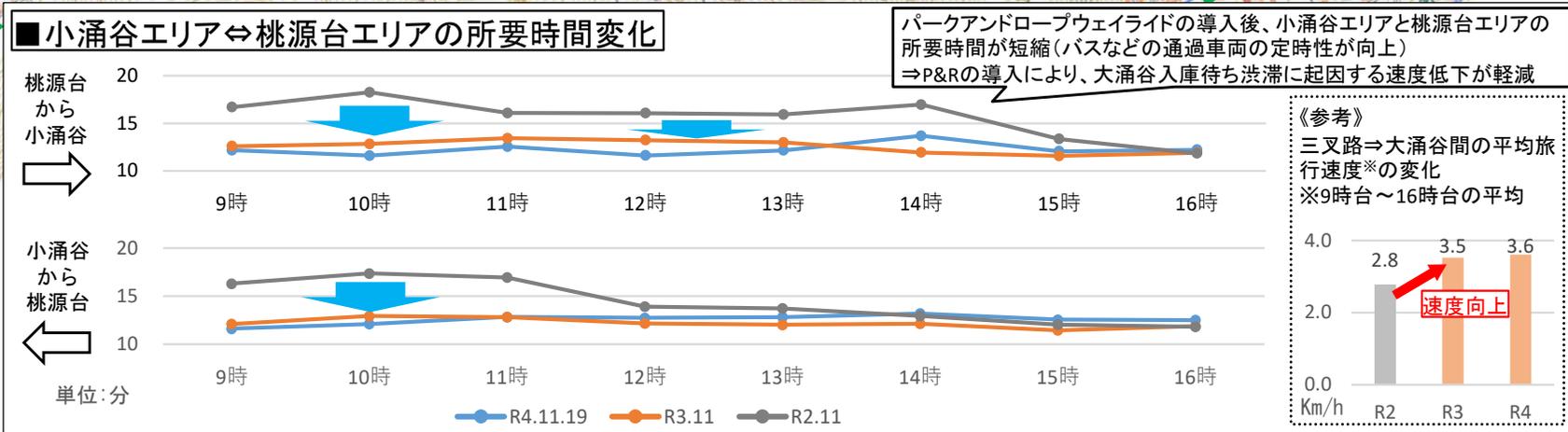
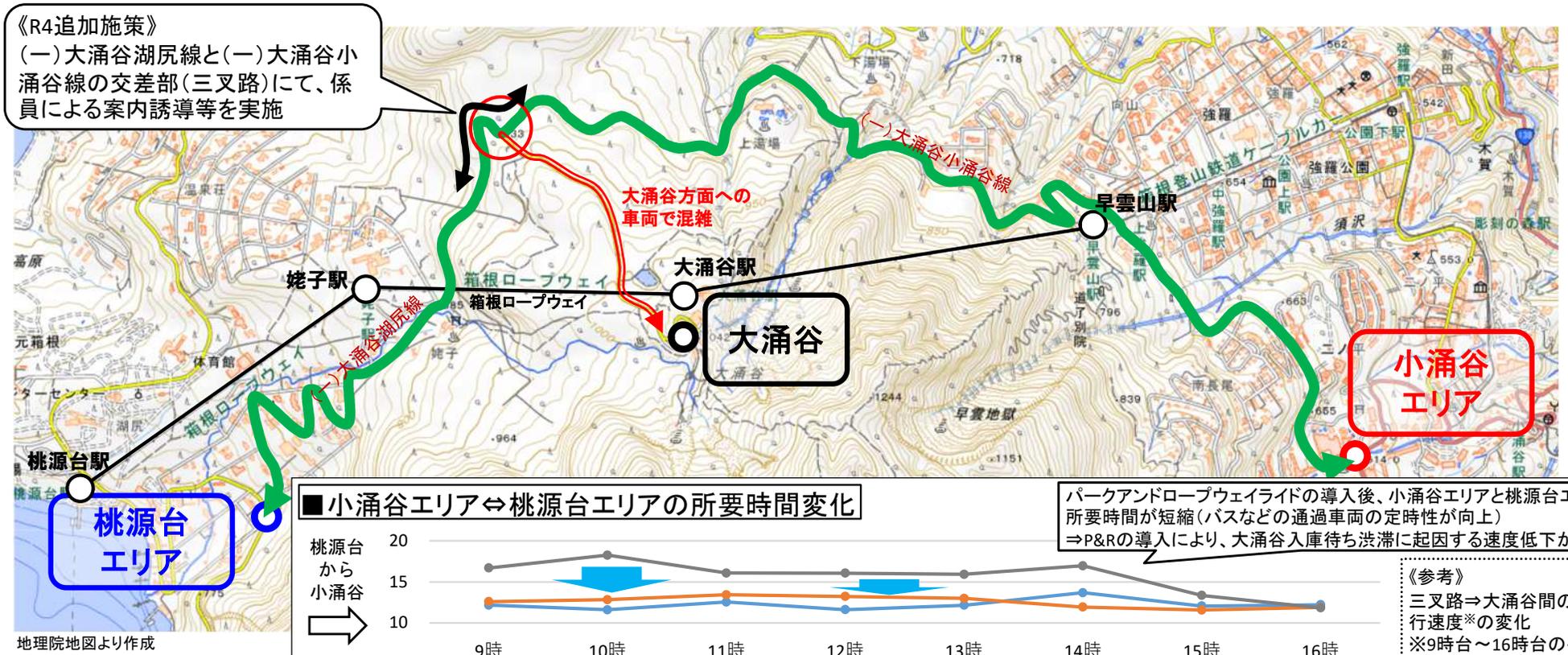
出典: <自動車>ETC2.0ブロープ【実施前】R2.11(休日)【実施中】R4.11(休日)各ケースのピーク時所要時間を使用  
 <ロープウェイ>箱根ロープウェイ株式会社HP  
 注釈: 自動車からロープウェイへの乗換は5分と仮定

# 5 TDM実施モデル箇所の取組状況

## 5-4 TDM施策を支援する取組実施による効果

### ①大涌谷へのP&R(パーク&ロープウェイライド)

- パーク&ロープウェイライドの実施前後で、小涌谷エリアから桃源台エリアまでの所要時間が短縮。
- 一方、R3年11月と追加施策を実施したR4年11月では、所要時間に大きな変化はみられない。
- ⇒P&R実施による所要時間短縮効果はみられるため、引き続き交通転換の促進活動を行うことが望まれる。



出典：ETC2.0プローブ ( ←→ 所要時間算出区間)  
 【実施前】R2.11休日平均  
 【実施中】R3.11休日平均  
 【実施中】R4.11.19(土)  
 ※取組実施日(天候・晴れ)

# 5 TDM実施モデル箇所の取組状況

## 5-4 TDM施策を支援する取組実施による効果

### ②元箱根でのP&S&W(パーク&シップ&ウォーク)

- 取組実施前と実施中の速度を比較すると、箱根町・元箱根エリアでは依然速度低下が発生している状況。
- 一方参加者アンケートでは、「渋滞緩和に効果がある」の回答割合が約6割と高い評価が得られており、今後箱根町エリア・元箱根エリアの渋滞緩和に繋げるためには、同取組への参加者拡大が望まれる。

■R3.11(土日祝)の速度状況【取組実施前】



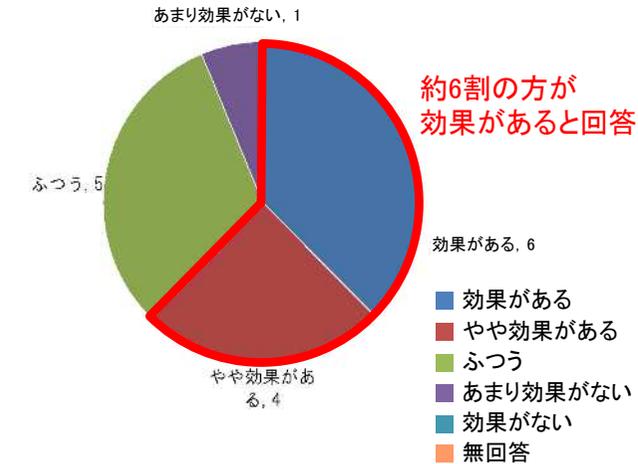
■R4.11(土日祝)の速度状況【取組実施中】



取組実施前と実施中での箱根町・元箱根エリアの11月休・祝日の12時間平均旅行速度の向上(改善)は見受けられない。

《参加者アンケートより》

Q.渋滞緩和に効果があると思うか



■参加者:37名(自動車19台、二輪車1台)  
■アンケート回答数:16

出典:箱根町エリア・元箱根エリア パーク&ライド『スタンプ探しラリー』参加者アンケート結果報告書(11月分),恩賜箱根公園

出典:ETC2.0プローブ 12時間平均旅行速度【TDM実施前】R3.11(土日祝)【TDM実施中】R4.11(土日祝)

# 5 TDM実施モデル箇所の取組状況

## 5-5 TDM施策を支援する取組

○横浜国道事務所では、TDM施策を支援する取組として、オフィシャルHPにおいてTDM施策の広報強化(箱根DMOへのリンク案内)を行った。

The screenshot shows the homepage of the Yokohama National Highway Office. At the top, there are navigation links for 'お問い合わせ' (Contact), 'サイトマップ' (Site Map), '文字サイズ +拡大 -縮小' (Text Size +Enlarge -Shrink), and the office logo. The main content area features a red banner for '横浜国道事務所からの災害情報' (Disaster Information from Yokohama National Highway Office) with a sub-message '現在、災害情報はありません。' (Currently, there is no disaster information). Below this is a large image showing various highway scenes with the text '国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所'. A '最新のお知らせ (2022年12月14日更新)' (Latest News) link is also present. On the right side, there is a '過去の災害情報' (Past Disaster Information) section with a list of links: '防災・交通情報', '高速横浜環状南線・横浜湘南道路(圏央道)', '厚木秦野道路・秦野IC間連(国道246号バイパス)', '東京湾岸道路(国道357号八景島~夏島)', and '追浜駅交通ターミナル整備事業(国交省)'. At the bottom, there is a grid of service tiles including '防災ポータル', '道路情報提供システム', '神奈川県 冠水注意箇所マップ', 'TEC-FORCE 緊急災害対策派遣隊', '関東の道路施設の老朽化対策', '道の相談室', '道の駅 公式サイト', '首都圏を変える道路 3駅状', '圏央道 高速横浜環状南線 鉄道交差箇所の橋梁造出し架設', '横浜湘南道路トンネル', '追浜駅 交通結節点事業', and '太平洋岸自転車道 Pacific Cycling Road'. A pink box highlights the '大涌谷パーク&ライド' (Oyugoya Park & Ride) tile. On the far right, there is a '道路情報' (Road Information) sidebar with links to '渋滞情報[外部サイト]', '交通規制・道路気象情報', '道の相談室', '道路緊急ダイヤル(#9910)', and '自転車に乗るときのルール'.